

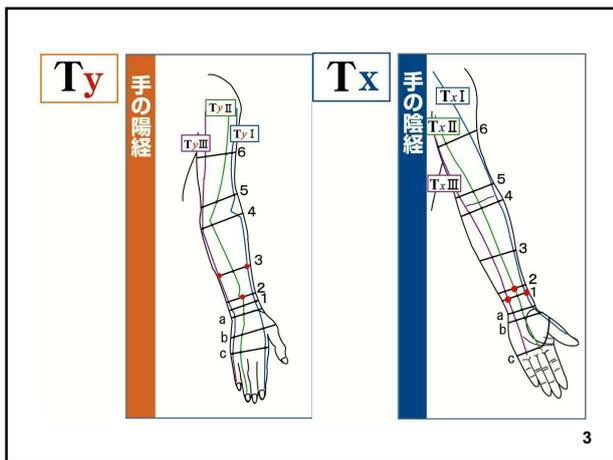
遠絡統合療法 基礎医学セミナー

4 治療手技

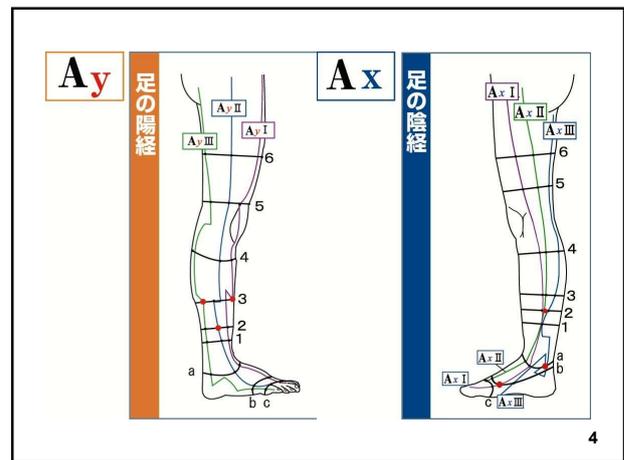
1



2



3



4

「point」とは

各ライン上の上肢・下肢には

6 5 4 3 2 1 a b c
+
d (手の指節部に配置)

合計10の「基準点」が設定されている

5

「F-point」と「C-point」

F-point

実際に施術する際に用いる治療点

C-point

各ライン上に一点ずつ定められた特定の点

6

「C-point」

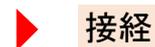
C-pointは、
疼痛ラインと治療ラインを関連づける
ために用いる点

- ※ 治療の際には
C-pointを押しながらF-pointに手技を行う。
(C-pointを使わない場合もある)

7

ライフフローを調整するには

遠絡統合療法は基本的に、
疼痛ラインではなく、他のラインを使って
治療を行う。



接経

- ※ 疼痛ライン以外を使うほうが効果が高いことが
判っている

8

接経とは

ライン同士を関連づける7つの方法

- 1 連接
- 2 相輔
- 3 相克
- 4 補強
- 5 増流処置
- 6 牽引瀉法
- 7 季節処置

9

治療手技

10

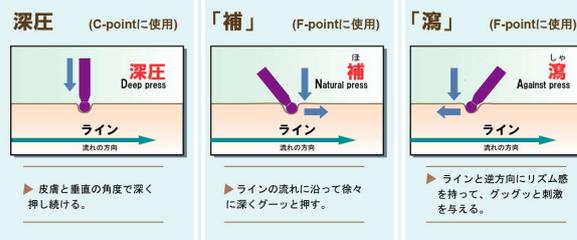
遠絡統合療法の手技

遠絡統合療法の手技は3種類

- ① 深圧 手技の基本。
「背もたれ」を見つけるとよい
- ② 瀉法 ラインの向きと逆方向へ
- ③ 補法 ラインの向きに順方向へ

11

3種類の手技



12

ライフフローには**流れの向き**がある



ラインにも向きがある

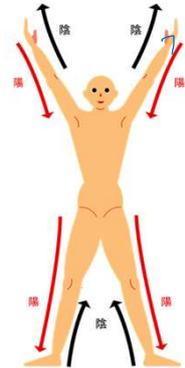
陽経は手から足の方へ
陰経は足から手の方へ

13

ラインの向き

陽経 手→足

陰経 足→手



14

深圧の手技

1. pointを取る際の基本の押し方
2. C-point(絡穴)を取る方法
3. Point上を「底」まで押して、固定する

15

瀉法・補法の手技

いずれも基本となる深圧を加えながら行う

瀉法 ラインの流れの逆方向に押すのが瀉法
瀉法は約30回動かす(搔き出すイメージ)

補法 ラインの流れの順方向に押すのが補法
瀉法は約30秒ゆっくりと圧を加える
(穴を塞いで膨らますイメージ)

16

C-point

深圧のみを加える

F-point

深圧しながら瀉法
(ラインの逆方向に約30回)

深圧しながら補法
(ラインの順方向に約30秒)

17

触診を大切に

筋、腱、骨を避けるように取穴する

「くぼみ」を確認する

骨や筋、腱の縁にもたれるように取る

18

力の加減に気をつける

組織の柔らかさに任せて無理なく圧する

「底(地)」を感じ取る

押さえた「底」から浮かさない

19

注意事項

1. 内出血を起こさない
2. 神経・血管などを傷つけない
3. 余計な痛みを与えない

20

治療効果を高めるために

丁寧に治療ポイントを取る

患部の状態と治療目的の意識をもって
施術する

正確な手技を行う

21

治療に使う道具

22

治療に使う道具



押し棒

青本
(症例集)

イオンパッチ



ENRAC人形

23

治療に使う道具



SHEEP



トリンブルD

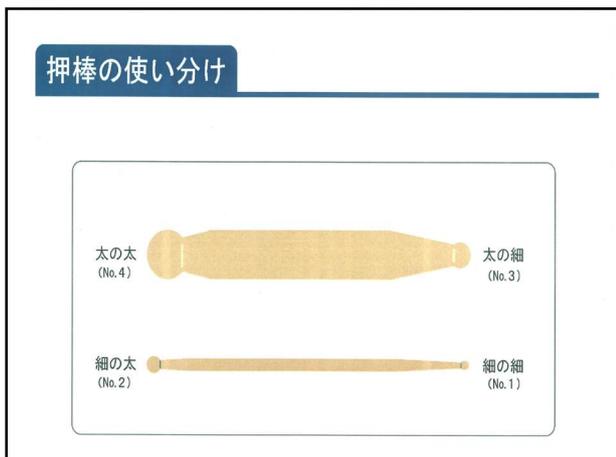


トリンブルLED



鳩尾押し

24



25

押し棒の使い分け

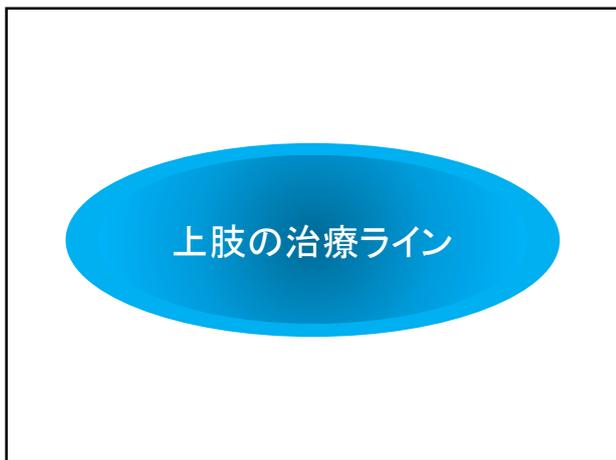
C-point

TxI	太の細 (No.3)	TyI	細の太 (No.2)	AxI	細の細 (No.1)	AyI	太の細 (No.3)
TxII	細の細 (No.1)	TyII	細の細 (No.1)	AxII	太の細 (No.3)	AyII	
TxIII	細の細 (No.1)	TyIII	細の太 (No.2)	AxIII	太の細 (No.3)	AyIII	

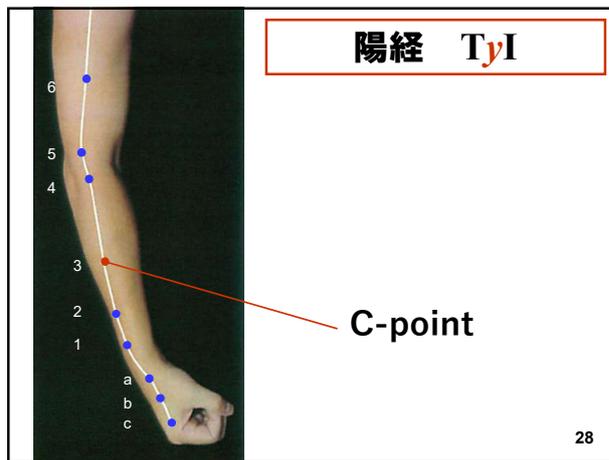
F-point

	c a b	1-6	d		c b	a	1-6	d
TxI	細の太 (No.2)	太の細 (No.3)	細の細 (No.1)	AxI	細の太 (No.2)	細の太 (No.2)	太の細 (No.3)	細の細 (No.1)
TxII				AxII				
TxIII				AxIII	太の細 (No.3)	太の細 (No.3)		
TyI				AyI		細の太 (No.2)		
TyII				AyII		細の太 (No.2)		
TyIII				AyIII		太の細 (No.3)		

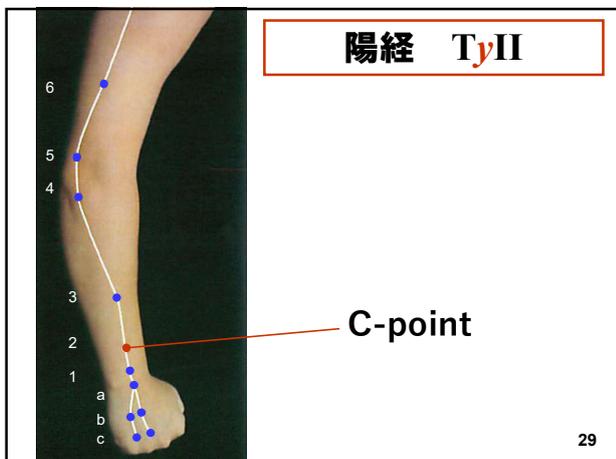
26



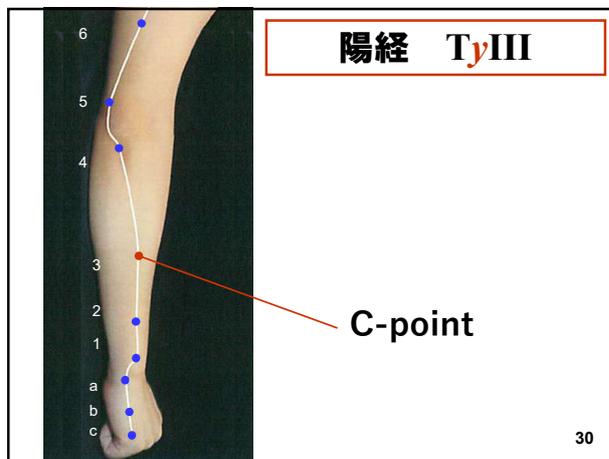
27



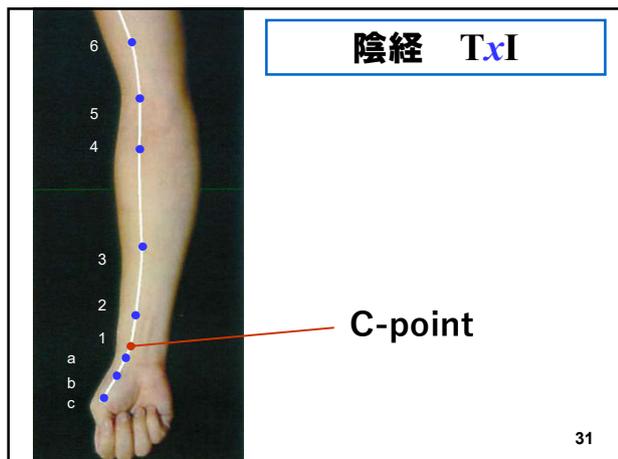
28



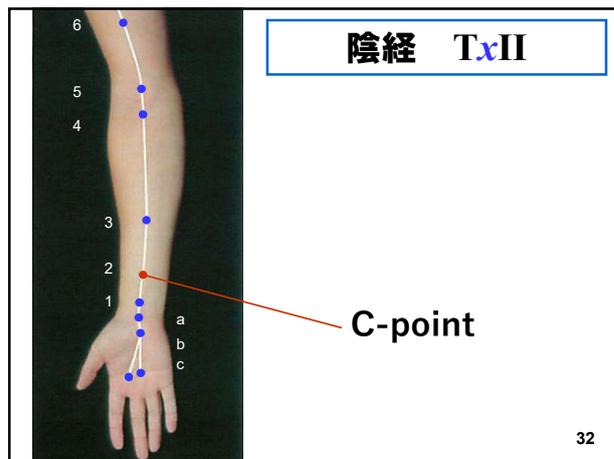
29



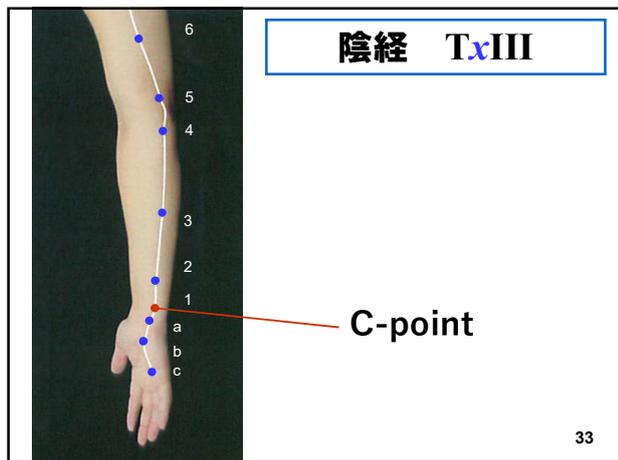
30



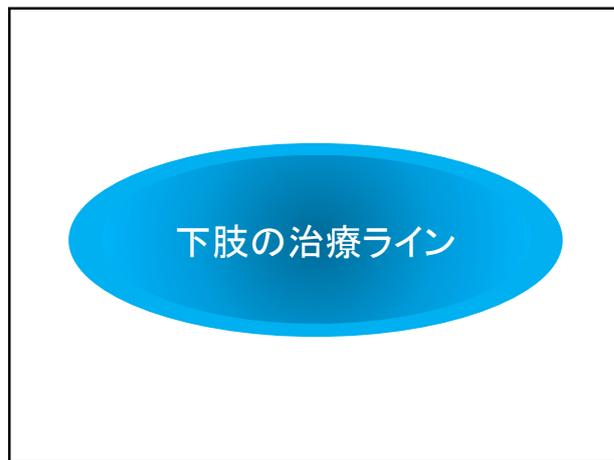
31



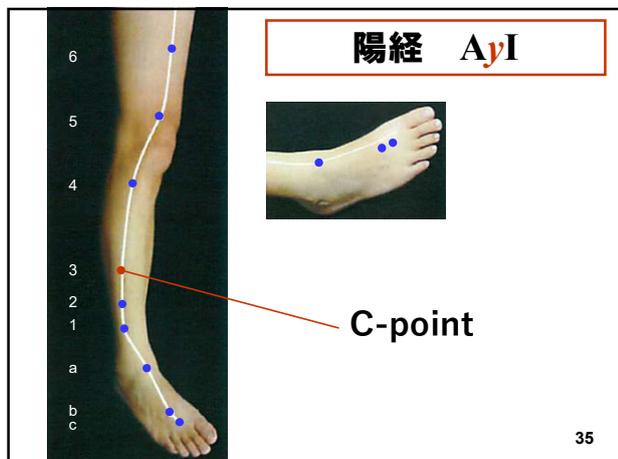
32



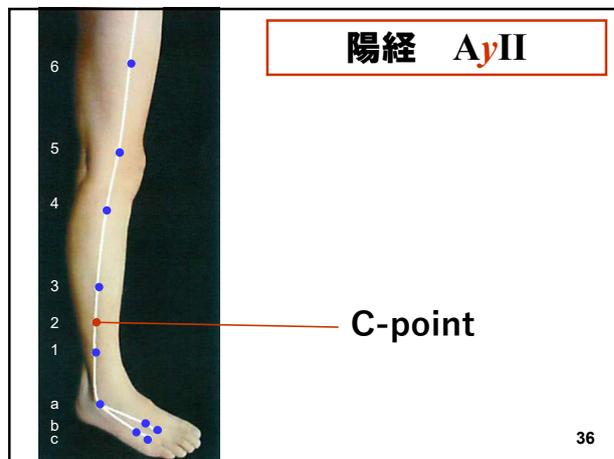
33



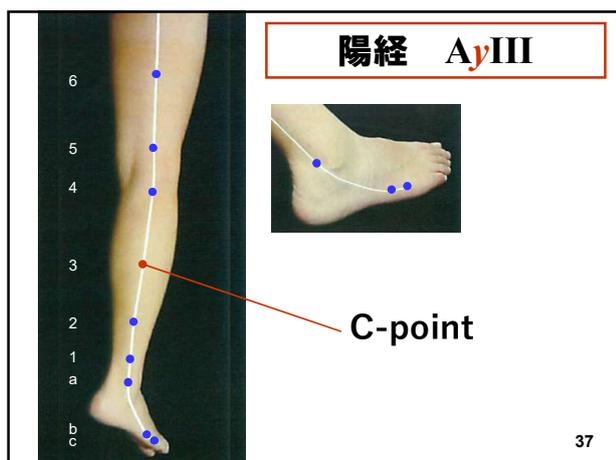
34



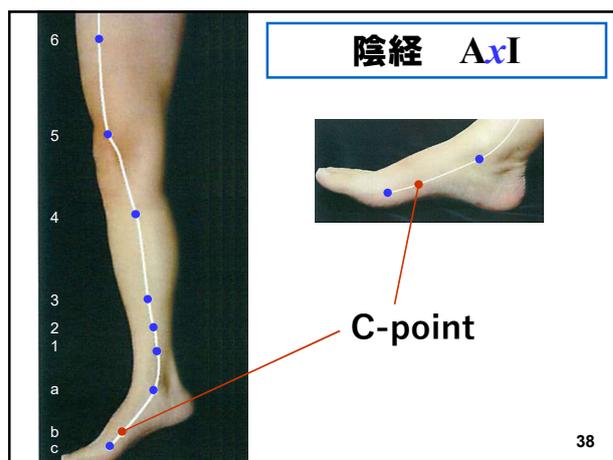
35



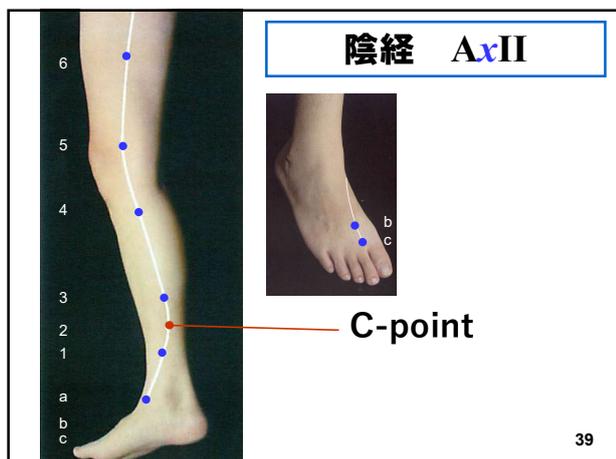
36



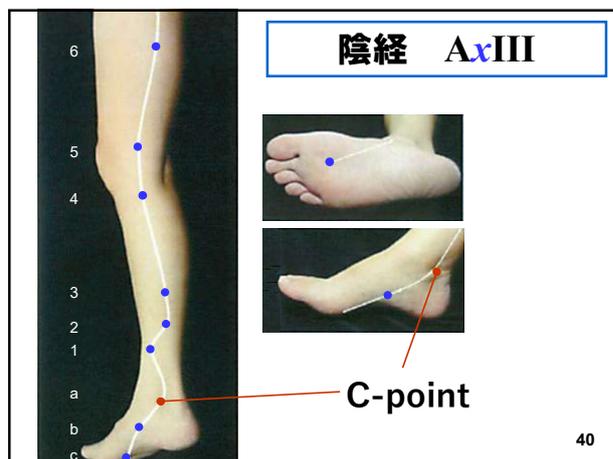
37



38



39



40

正確なポイント・手技の習得のために

詳しくは別資料を確認してください。

「遠絡統合療法 治療ラインとポイント 図説」

ポイントの正確な位置と手技の押し方を習得するにはある程度の練習が必要です。

実技セミナーや研修施設での実習に参加することを強くお勧めします。

41